電子式マルチメータ XM2-110シリーズ (零相電圧検出タイプ) (CC-Link通信機能付) 取扱説明書



取扱説明書について この取扱説明書は簡易版となっています。 詳細の取扱説明書については、ハカルプラス W o b サイトからダウンロードできます。 URL;www.hakaru.jp

① ご注意
◇本体は精密機器ですので、落とさないようにして下さい。
◇本体を分解、改造しないで下さい。
◇本体に雨水寺か直接かからないようにして下さい。 ◇本体のにた。 トールなたばたしる思々ル。 たいたたつばたし、マエカル
◇本体の汚れ・ホコリ寺を拭さとる場合は、乾いた布で拭さとつて下さい。
◇汚れかひとい場合は、固く殺った濡れ雑叩で拭さとって下さい。
◇ヘンシン・アルコール・シンナーは絶対に使用しないで下さい。 ◇ 古佐古にゴカ佐 ビュス現在 ビキス佐巻きにたこれへは、古佐に古 ジュキーで開始 ビュミかい トンにしてす
◇ 本体内にこの寺が人る恋れがめる作業を行なう場合は、本体にカハーをして実物が人らないようにしてト
○本体を直射日光が当たる場所、温度の異常に高い場所・異常に低い場所、湿気や塵挨の多い場所へ設置したいで下さい。
◇儒剣電灬∥は電気は気がパイルに、山外パットになります。
◇活線状態では∨T2次側からの入力線は決してショート(短絡)しないで下さい。
◇通信線、アナログ出力は動力ケーブル、高圧ケーブルと平行して設置せず、交差する場合も間隔を取って
設置して下さい。
◇電圧入力端子のいずれかの端子はアースに接地するようにして下さい。
◇本説明書には、オプション機能(御発注時の選択機能)もあわせて説明しています。搭載していない機能
は設定無効または、設定できませんので、御考慮いただきお読みいただきますようお願いします。
◇製品、及び、説明書は、改善・改良のために予告なく変更する場合があります。御了承ください。

取付のしかた

盤穴あけ寸法は以下のとおりです。

また、前面パネルの下部に、設定値メンテナンス用のコネクタがあります。このため、メータの下部は 50mm 以上あけていただきますようお願いします。



接続方法 (例)



....

(3) 警報出力2点の場合



(4) CC-Link 通信の場合



設定フロー



**

※設定方法は P. 4~5 をご参照ください

[SET] [+] ↓↓↑ [-] / <u>···································</u>	[SET] [+] ↓↓↑ [-] S 0 1 - 0 1 : 表示パターン設定
[+] ↓ ↑ [-] <u> -97</u> <u> -97 -97 <u> -97 -97 <u> -97 -97 -97 -97 <u> -97 </u></u></u></u>	[+] ↓ ↑ [-] [+] ↓ ↑ [-] SO 1-02:表示任意設定P1バー 1ページ目 (表示バターンを[P-00]に設定した場合、表示します。) 設定方法 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します) ②[(+]、[-]を押し、設定値を変更します。) ②[(+]、[-]を押し、設定値を変更します。)
[+] ↓ ↑ [-] SO 2 - O 2 : V T - 次側定格値 BC BC BC BC BC C BC BC C BC BC BC C BC C	 [+] ↓ ↑ [-] SO 1-03:表示任意設定P1上段 1ページ目 (表示パターンを[P-00]に設定した場合、表示します。) 設定方法 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します) ②[ET]を押します。(下段の設定値が点気にます) ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)
	³⁶⁷ <u>P-D! 「ここ <u>999 </u> [+] ↓ ↑ [-] S 0 1 - 0 4 : 表示任意設定 P 1 中段 1ページ目 (表示パターンを[P-00]に設定した場合、表示します。) (表示パターンを[P-00]に設定した場合、表示します。) (表示パターンを[P-00]に設定した場合、表示します。) (表示パターンを[P-00]に設定した場合、表示します。) 設定方法 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します) ②[+]、[-]を押しよす。(下段の設定値が点灯します) </u>
SO 2 - 1 2:零相電圧 最小表示値設定 (三次側で1.5V~15.0Vの範囲を一次側の値で設定) 設定値 設定方法 ①ISET]を押します。(下段の設定値が点滅します) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=)	
・パー ・パー<	この間に表示任意設定の2ページ目~9ページ目までの 各段の設定画面が表示されます。 操作方法は1ページ目(S01-02~S01-05)と同じです。

[+] ↓ ↑ [-]

8

[+] ↓ ↑ [-]

501 - <u>38</u> 	S01-38:バックライト動作 (バックライト有の場合表示)	
<u>ποdΕ</u> RUΓο	 設定方法 ①[SET]を押します。(下段の設定値が ②[+]、[-]を押し、設定値を変更しま ③[SET]を押します。(下段の設定値が) 	ヾ点滅します) ∈す。 ヾ点灯します)
[+] ↓ ↑ [−]		設定値 表示 設定値 AUTO 自動消灯 ON 点灯 OFF 消灯
501	S01-40:バックライト輝度	

SO1-40: パックライト輝度 (バックライト有の場合表示)
設定方法 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します) ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

CC-Link 通信関係の設定方法



警報出力関係の設定のしかた

[SET]	
[+] ↓↓↑ [-]	
- 0 1	S06-01:警報出力1 項目
RLAI	
<u>CFEñ</u>	①[SEI]を押します。(下段の設定値が点滅します) ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
	③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)
[+] ↓ [-]] []
- 02	SO6−O2:警報出力1 設定値設定 (定格の0%~100%の範囲で設定可能 − 次側の値で設定)
<u>RLāi</u>	
<u>_5E7</u>	設定万法 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
	②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
[+] ↓ † [−]	③[SEI]を押します。(下段の設定値が点灯します)
505	S06-03:警報出力2 項目
C C C C	設定方法
	①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します) ②[+1, [-]を押し、設定値を変更します。
	 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します) ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)
<u>ICE</u> <u>ICE</u> 000 [+] ↓ ↑ [-]	 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点減します) ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)
	 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します) ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します) S06-04:警報出力2 設定値設定 (方後のの) 10%の第四支部内支づき、方向の長支部内支)
$[+] \downarrow \bigwedge_{\frac{-B^{2}}{BL \tilde{n}^{2}}}^{nLnc} [-]$	 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します) ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します) S06-04:警報出力2 設定値設定 (定格の0%~100%の範囲で設定可能。一次側の値で設定。)
$[+] \downarrow \uparrow [-]$	①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します) ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します) SO6-O4:警報出力2 設定値設定 (定格の0%~100%の範囲で設定可能。一次側の値で設定。) 設定方法 ()[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
$[+] \downarrow \uparrow [-]$	 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します) ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します) SO6-O4:警報出力2 設定値設定 (定格の0%~100%の範囲で設定可能。一次側の値で設定。) 設定方法 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します) ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
$[+] \downarrow \uparrow [-]$	①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します) ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します) SO6-O4:警報出力2 設定値設定 (定格の0%~100%の範囲で設定可能。一次側の値で設定。) 設定方法 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点減します) 設定方法 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点減します) ②[H]、[-]を押し、設定値を変更します。 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)
$[+] \downarrow \uparrow [-]$	 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します) ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します) S06-04:警報出力2 設定値設定 (定格の0%~100%の範囲で設定可能。一次側の値で設定。) 設定方法 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します) ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します) S06-05:警報出力2 動作時間設定
$(+) \downarrow \uparrow (-)$	(1)[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します) ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。 ③][SET]を押します。(下段の設定値が点灯します) SO6-04:警報出力2 設定値設定 (定格の0%~100%の範囲で設定可能。一次側の値で設定。) 設定方法 ①[15ET]を押します。(下段の設定値が点滅します) ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。 ③][SET]を押します。(下段の設定値が点灯します) SO6-05:警報出力2 動作時間設定 設定方法
$(+) \downarrow \uparrow (-)$	①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します) ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します) SO6-04:警報出力2 設定値設定 (定格の0%~100%の範囲で設定可能。一次側の値で設定。) 設定方法 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します) ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します) SO6-05:警報出力2 動作時間設定 設定方法 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します) SO6-05:警報出力2 動作時間設定 設定方法 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点域します) ③[set] [-]を押します。(下段の設定値が点域します)
$[+] \downarrow \uparrow [-]$ $[H, L, L, L]$ $[H, L, L]$ $[H, L, L]$	①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します) ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します) SO6-04:警報出力2 設定値設定 (定格の0%~100%の範囲で設定可能。-次側の値で設定。) 設定方法 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点減します) ②[sET]を押します。(下段の設定値が点点減します) ②[sET]を押します。(下段の設定値が点点はます) ③[SET]を押します。(下段の設定値が点点します) ③[SET]を押します。(下段の設定値が点減します) ②[sET]を押します。(下段の設定値が点減します) ③[SET]を押します。(下段の設定値が点減します) ③[SET]を押します。(下段の設定値が点減します) ③[SET]を押します。(下段の設定値が点減します)
$[+] \downarrow \uparrow [-]$	①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します) ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点対します) SO6-04:警報出力2 設定値設定 (定格の0%~100%の範囲で設定可能。一次側の値で設定。) 設定方法 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点減します) ②[SET]を押します。(下段の設定値が点減します) ②[SET]を押します。(下段の設定値が点点します) ③[SET]を押します。(下段の設定値が点減します) SO6-05:警報出力2 動作時間設定 設定方法 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点減します) ②[sET]を押します。(下段の設定値が点減します) ②[sET]を押します。(下段の設定値が点減します) ③[SET]を押します。(下段の設定値が点減します)

表示	動作時間
0.00S	瞬時
0.05S	0.05 秒
0. 10S	0.10 秒
0. 20S	0.20秒
0. 30S	0.30 秒
0. 40S	0.40 秒
0. 50S	0.50 秒
1.00S	1.00 秒
2.00S	2.00 秒
3. 00S	3.00 秒
4.00S	4.00秒
5.00S	5.00 秒
	15

設定番号	設定項目	初期值	記載頁
S01-01	表示パターン	P-01	4P
S01-02	表示パターン任意設定 P1 バーグラフ	999 (END)	4P
S01-03	表示パターン任意設定 P1 上段	999 (END)	4P
S01-04	表示パターン任意設定 P1 中段	999 (END)	4P
S01-05	表示パターン任意設定 P1 下段	999 (END)	4P
S01-06	表示パターン任意設定 P2 バーグラフ	999 (END)	4P
S01-07	表示パターン任意設定 P2 上段	999 (END)	4P
S01-08	表示パターン任意設定 P2 中段	999 (END)	4P
S01-09	表示パターン任意設定 P2 下段	999 (END)	4P
S01-10	表示パターン任意設定 P3 バーグラフ	999 (END)	4P
S01-11	表示パターン任意設定 P3 上段	999 (END)	4P
S01-12	表示パターン任意設定 P3 中段	999 (END)	4P
S01-13	表示パターン任意設定 P3 下段	999 (END)	4P
S01-14	表示パターン任意設定 P4 バーグラフ	999 (END)	4P
S01-15	表示パターン任意設定 P4 上段	999 (END)	4P
S01-16	表示パターン任意設定 P4 中段	999 (END)	4P
S01-17	表示パターン任意設定 P4 下段	999 (END)	4P
S01-18	表示パターン任意設定 P5 バーグラフ	999 (END)	4P
S01-19	表示パターン任意設定 P5 上段	999 (END)	4P
S01-20	表示パターン任意設定 P5 中段	999 (END)	4P
S01-21	表示パターン任意設定 P5 下段	999 (END)	4P
S01-22	表示パターン任意設定 P6 バーグラフ	999 (END)	4P
S01-23	表示パターン任意設定 P6 上段	999 (END)	4P
S01-24	表示パターン任意設定 P6 中段	999 (END)	4P
S01-25	表示パターン任意設定 P6 下段	999 (END)	4P
S01-26	表示パターン任意設定 P7 バーグラフ	999 (END)	4P
S01-27	表示パターン任意設定 P7 上段	999 (END)	4P
S01-28	表示パターン任意設定 P7 中段	999 (END)	4P
S01-29	表示パターン任意設定 P7 下段	999 (END)	4P
S01-30	表示パターン任意設定 P8 バーグラフ	999 (END)	4P
S01-31	表示パターン任意設定 P8 上段	999 (END)	4P
S01-32	表示パターン任意設定 P8 中段	999 (END)	4P
S01-33	表示パターン任意設定 P8 下段	999 (END)	4P
S01-34	表示パターン任意設定 P9 バーグラフ	999 (END)	4P
S01-35	表示パターン任意設定 P9 上段	999 (END)	4P
S01-36	表示パターン任意設定 P9 中段	999 (END)	4P
S01-37	表示パターン任意設定 P9 下段	999 (END)	4P
S01-38	バックライト 点灯動作	自動消灯	4P
S01-40	バックライト 輝度調整	2	4P
S02-01	相線式	三相3線(設定変更不可)	4P
S02-07	電圧入力定格	110V (設定変更不可)	4P
S02-02	V T 一次側定格値	110. OV	4P
S02-11	EVT三次側定格値	110. OV	4P
S02-12	零相電圧 最小表示值	3. OV	4P
S02-04	使用周波数	60Hz	4P
S04-01	CC-Link通信局番	00	5P
S04-02	CC-Link通信速度	10MBPS	5P
S04-03	CC-Link通信バージョン	1.1	5P
S06-01	警報出力1 項目	無	5P
S06-02	警報出力1 設定値	0	5P
S06-03	警報出力2 項目	無	5P
S06-04	警報出力2 設定値	0	5P
S06-05	警報出力2 動作時間	0.00 秒	5P

設定についての注意事項

本メータでは、下記設定値を変更すると、他の設定値を強制的に初期化します。 下記記載の設定値を変更した場合は、「初期化される設定値」を再設定してください。

影響	を与える設定値	初期化される設定値					
設定番号	設定項目	基本操作設定			拡張操作設定		
	S02-02 ∨ T 一次側定格値	S06-02	警報出力1	設定値	S11-03	線間電圧表示点滅 H(予定指針付)	
		S06-04	警報出力2	設定値	S11-04	線間電圧表示点滅 L(予定指針付)	
\$02_02					S11-28	零相電圧表示点滅 H(予定指針付)	
302-02					S11-29	零相電圧表示点滅 L(予定指針付)	
					S16-02	バーグラフ線間電圧最大目盛	
					S16-06	バーグラフ零相電圧最大目盛	
S06-01	警報出力1 項目	S06-02	警報出力1	設定値		_	
S06-03	警報出力2 項目	S06-04	警報出力2	設定値	-		

設定コード一覧

番号	項目	バーグラフ 表示	ディジタル 表示上段	ディジタル 表示中段	ディジタル 表示下段	アナログ 出力	警報 出力	CC-Link
000	無	0	0	0	0	0	0	
020	線間電圧	〇 (一括)	O (一括)	〇 (一括)	〇 (一括)	〇 (最大相)	〇 (最大相)	
021	R-S線間電圧	0	0	0	0	0	0	0
022	S-T線間電圧	0	0	0	0	0	0	0
023	T-R線間電圧	0	0	0	0	0	0	0
070	周波数〈45~65Hz〉	0	0	0	0	0	0	0
071	周波数〈45~55Hz〉	0				0		0
072	周波数〈55~65Hz〉	0				0		0
200	零相電圧		0	0	0	0	0	0
210	最大零相電圧		0	0	0	0		0
999	終了コード (ENDコード)	0	0	0	0			

設定初期化



・設定値の初期化を行うと、内部の設定値が7ページ記載の初期値に戻ります。

- ・設定値を初期化すると、各計測値の最大・最小値もリセットされます。
- 各設定値が初期化されますので、現在の設定値を確認、控えた上で初期化を行ってください。

詳細表示について



検相機能



最大・最小表示について

計測表示・詳細表示中に、[MAX/MIN]を押すと、最大値・最小値を切替えて表示します。



計測画面を表示している状態で、[RESET]と[MAX/MIN]を同時に押し続けると、全ての計測値の最大値・最小値をリ セットします。

テストモード

警報出力テスト及び通信のテストが、キー操作で行うことができます。 詳しくは、詳細取扱説明書(基本操作編)をご参照ください。

設定値メンテナンス用ツール

専用ソフトをパソコンにインストールし、前面パネル下部のコネクタに専用ケーブルを接続することで、メータ内の設定値の読み込み、書き込みが可能です。 詳しくは、設定値メンテナンス用ツールソフトの取扱説明書をご参照ください。

```
文字表示パターン
```





 品質・性能向上のため、記載内容をお断りなく変更することがありますので、ご了承下さい。

 ハカルプラス株式会社

 URL
 www. hakaru. jp

本社・工場 〒532-0027 大阪市淀川区田川3-5-11 TEL 06(6300)2112 FAX 06(6308)7766

ТК— 1 8 9 7 3